ケニア野球道具贈呈式レポート

Photo and report by Yuki Taniguchi

AEON CHEERS CLUB YOKKAICHI OBIRA

昨年一年かけて全国から集められた野球道具はグローブで約1700個バットで約1200本以上になりました。それらを17名のチアーズメンバーとケニアのナイロビの学校まで届けに行きました。ケニアの人々や大自然、動物に感動したくさん写真をとってきました。

イオンチアーズクラブの活動と地域の少年野球を両立した中学1年生のお友達がケニア野球道具贈呈式に参加しました。

ケニア共和国の国旗の意味は？

黒色＝ケニアの国民性
赤色＝独立戦争で流した血
緑色＝農業と天然資源
白色＝統一と平和
盾と槍＝自由

国旗にも描かれているように槍を武器のようにかまえている。

たくさん国旗

ケニアはどんな国？

ナイロビの街

名称 → ケニア共和国

地理 → 赤道上のアフリカの東海岸に位置する。国境は、北にエチオピアとスーダン東にソマリア、608km続く海岸はインド洋に面している。

面積 → 582,646km²（日本の約1.5倍）湖が13,600km²含まれる

郊外の家

人口 → 3430万人

首都 → ナイロビ

国語 → スワヒリ語（その他40以上の民族語がある）

市場があり人が集まっている。

通貨 → ケニア・シリング（10ケニアシリング＝約17円）

ケニアの子達はすごく楽しそうでいろいろスポーツをやってみてもらいたいと思った。

試合は日本が勝ちました。たくさんの人が見に来てくれて、うれしかったです。もっと、野球が広まるといいな。

～野球道具贈呈式と親善試合～

日本から、約17時間かけて、ケニアの首都ナイロビに着きました。その翌日、6時間の時差があるので、少しねむたかったけど、さっそく、ケニアの友達に野球道具を贈呈する式に参加しました。その後、親善試合を行いました。

Kimathi Primary School（キマシ・プリマリー学校）に、4人以上の小・中学生が集まって応援してくれました。

ずっとたくさんの人が集まっていてビックリ！

カラフルな色の民族衣装を着た友達がダンスで歓迎してくれました。野球はあまり上手ではないけど みんな、とても楽しそうにやっていてボクはうれしかったです。日本からの野球道具でもっと多くの友達が野球をやってくれたらうれしいです。

ダンスを見せてくれたよ。

色がきれいな衣装で足や顔に白い化粧して歓迎してくれたよ

Jambo!（スワヒリ語で"こんにちは"）ジャンボ！

ナイロビでは、公用語の英語が多く使われ、子供達も英語のスワヒリ語と英語の両方が話せるのがすごいなあと思いました。

～ジラフセンター～

ケニア野生動物保護局が管理する、野生動物の生態や、飼育の研究を目的に開園された施設です。
ナイロビの中心地から車で約30分です。
キリンに触れたり、餌をあげたりできます。
キリンは、その約40cmもある長い舌と長い首で高い木にトゲトゲのあるアカシアの葉を上手に食べます。
ここには、密猟によって親をなくした孤児のキリンも保護されている他、イボイノシシ カメなんかもいました。

ケニアの人達は、自然や動物を大切に守ろうとしています。ボクたちもみならわないと…

キリンってこんなに大きいんだなあ！

フラミンゴの数にビックリ!! ～ナクル湖国立公園～

食べると赤ちゃんに色がビックリありがとう

ケニアの首都ナイロビから北西に約156KMにあるナクル湖国立公園。約200万羽以上のフラミンゴが生息し、湖面がフラミンゴに埋めつくされピンク色に見えてスゴイと思った！

水際まで、歩いて近づいていけますが、足元にはフラミンゴのフンが白くつもっていて、かなりクサい！

湖の周辺では、フラミンゴの他にも、レパードやインパラ、ウォーターバック、バッファローなんかもいるそうです。ボクはサイを見ました。

ナクル湖の近くに泊まったロッジは自然豊かでした。シャワーの水も海水が混じって塩っぱかった。日本は電気も水もたくさん使うけど、両方とも、とても大切でもったいないと思う。

ボくん近くで見たら大きいなあ！

フラミンゴの数ボクの身長すごいんだ！ボクもワクワクがとまらない

日本にはない、広大な自然。親切なケニアの人たちに感謝しました。

スワヒリ語で…

Jambo（こんにちは）ジャンボ

Karibu（ようこそ）カリブ

Asante（ありがとう）アサンテ

ボクの国、日本は電気も水も、たくさんあって便利な国だと思います。でも限りある、資源と残された自然を大切にして、自分ができるエコを考えていこうと思います。

Tutaonana ツタオナーナ（また会いましょう）

また、いつかケニアの友達とどこかで野球がやりたいな!!

ケニア出身のワンガリ・マータイさんノーベル平和賞を知っていますか？ もったいない

環境保護活動家として1977年グリーン・ベルト・ムーブメントを設立して植林活動を開始。2004年12月10日にアフリカ人女性初のノーベル平和賞を受賞しました。

2005年京都議定書関連行事出席のため来日した際、日本語の「もったいない」という言葉の意味に感銘を受け、後に国連女性地位委員会で出席者全員と「もったいない」と唱和しました。その後も、「MOTTAINAI」キャンペーンとして展開しています。

日本語の"もったいない"って物を大事にする教訓だと思いました。

もったいない

こもったいない!!

三重 都道府県 四日市 市区町村

イオンチアーズクラブ OBIRA